adpack_®

資料番号: AC-J-ABJ

Page1 of 5

作成日:2019年11月11日

作成日/改訂日:2021/04/20

改訂日:2021年04月20日

JIS の防錆性能試験 アドパック-S(鉄・非鉄金属共用含浸タイプ)

会社情報

会社名: アドコート株式会社

担当部署: 技術部

住所: 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台一丁目 2 番地 20

電話番号: 0774-66-1911 Fax 番号: 0774-94-9027

E-mail: <u>otoiawase@adpack.jp</u> ホームページ: http://www.adpack.jp/

気化性防錆紙

アドパック-S(鉄・非鉄金属共用含浸タイプ)

主な製品

SK-6 (M, N, UNM) ASK-6 (M, UNM) SK-7 (M, N) ASK-7 (M)

SP-7 (M) ASP-7 (M) SP-9 (M)

M: 印刷あり N: 印刷なし UNM: 欧米向け印刷(CLP および HCS 対応)

防錆性能試験 [JIS Z 1535:2014]: 鉄鋼用防せい(錆)紙

気化性試験: 緩効形(EL 形)

接触試験: 合格

防錆性能試験 [JIS Z 0321:1997]: 銅及び銅合金用気化性腐食抑制紙

気化性試験: <u>合格(B級)</u>

接触試験: <u>合格(A級)</u>

注意点

- ✓ 試験方法は、次ページ以降を参照して下さい。
- ✓ 最新の試験データに基づいて判定しています。
- ✓ JIS: Japan Industrial Standards(日本産業規格)

作成日/改訂日: 2021/04/20 Page2 of 5

~~~~~ 試験方法および試験データ ~~~~~

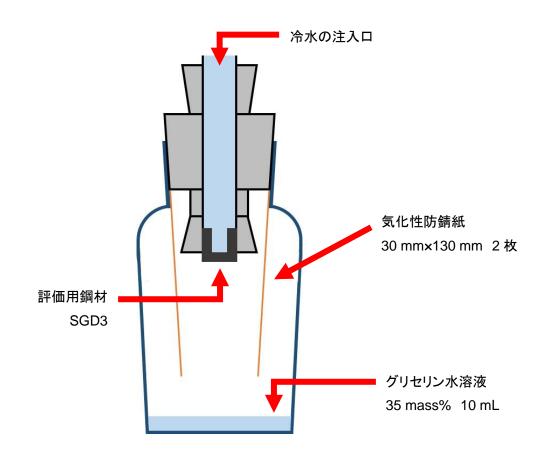
1. 試験方法

JIS Z 1535:2014 鉄鋼用防せい(錆)紙

1-1. 気化性試験 [VIA 試験]

気化性試験: 6.2 気化性防せい性能の試験方法 [EL形]

- a. 1 L 瓶にグリセリン水溶液 35 mass%(10 mL)を入れて 90%RH に調湿する。
- b. 評価用鋼材 SGD3 を研磨布もしくは研磨紙(#400)で研磨した後、アセトンで洗浄する。
- c. 気化性防錆紙を30 mm×130 mmを2枚切り取る。
- d. 評価用鋼材 SGD3 と気化性防錆紙をゴム栓に取り付けて 1 L 瓶に差し込み、20°C の場所に静置する。
- e. 開始 20 時間後に冷水の注入口に冷水を入れ、評価用鋼材 SGD3 を結露させる。
- f. 冷水の注入3時間後に、評価用鋼材 SGD3の状態を確認する。
- g. 気化性防錆紙を用いないブランク試験も実施する。
- h. 合格は、「ブランク試験と比較し、防錆率 50%以上」のこと。

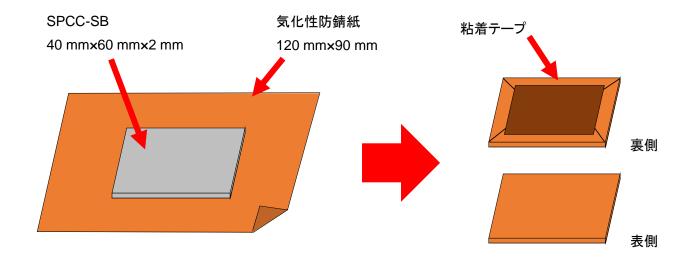


作成日/改訂日:2021/04/20 Page3 of 5

1-2. 接触試験

接触試験: 6.3 接触防せい性能の試験方法

- a. デシケーターに精製水を入れて 100%RH に調湿し、50°C の場所に静置する。
- b. 評価用鋼板 SPCC-SB [40 mm×60 mm×2 mm]を研磨布もしくは研磨紙(#240)で研磨した後、アセトン洗浄する。
- c. 気化性防錆紙を 120 mm×90 mm を 1 枚切り取る。
- d. 研磨した評価用鋼板 SPCC-SB を気化性防錆紙で包装して粘着テープで封をする。
- e. デシケーター $(50^{\circ}C)$ に包装したものを入れ、クラフト紙タイプは 48 時間後、PE ラミネートタイプは 168 時間後に評価用鋼板 SPCC-SB の錆の有無を確認する。
- f. 原紙(防錆剤を含まない)でブランク試験も実施する。
- g. 合格は、「錆がない」こと。



JIS の防錆性能試験 アドパック-S(鉄・非鉄金属共用含浸タイプ)

作成日/改訂日:2021/04/20 資料番号: AC-J-ABJ Page4 of 5

2. 試験方法

JIS Z 0321:1997 銅及び銅合金用気化性腐食抑制紙

2-1. 気化性試験

気化性試験: 5.4 気化性腐食抑制性

銅板: C1100P 黄銅板: C3713P りん青銅板: C5191P

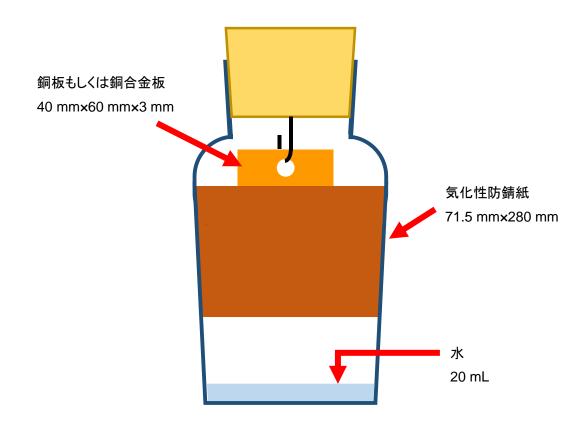
a. 銅板もしくは銅合金板 [40 mm×60 mm×3 mm]を耐水研磨紙(#400)で研磨する(流水中)。

- b. アセトンで表面の汚れを落とし、アセトン中にてガーゼなどで表面を拭いた後、加温したアセトンに浸漬し て風乾する。
- c. 1 L 瓶の内壁に気化性防錆紙 [71.5 mm×280 mm]を貼り付ける。
- d. ゴム栓に銅板もしくは銅合金板を吊り下げ、1L 瓶に差し込む。
- e. この瓶を30°C の場所に18 時間静置した後、室温に1 時間静置し、瓶に水(20 mL)を入れる。
- この瓶を「 5° C/2 時間 → 50° C/3 時間 → 5° C/16 時間 → 50° C/3 時間」の順番で温度変化させる。 f.
- g. 終了後、A級からE級の評価を行う。B級以上が合格。
- h. 原紙(防錆剤を含まない)でブランク試験も実施する。

評価 [目測]

A 級: まったく変化がない B 級: 極わずかに変色 C級: わずかに変色

D級: はっきりと変色 E級:激しく変色/腐食



JIS の防錆性能試験 アドパック-S(鉄・非鉄金属共用含浸タイプ)

作成日/改訂日:2021/04/20 資料番号: AC-J-ABJ Page5 of 5

2-2. 接触試験

接触試験: 5.3 接触腐食抑制性

銅板及び銅合金板、防錆紙のサイズは、JIS の指定寸法と異なります。

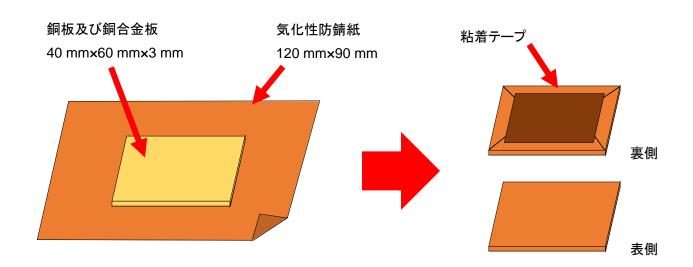
銅板: C1100P 黄銅板: C3713P りん青銅板: C5191P

- a. デシケーターにグリセリン水溶液 23 mass%を入れて 95%RH に調湿し、50℃ の場所に静置する。
- b. 銅板もしくは銅合金板 [40 mm×60 mm×3 mm]を耐水研磨紙(#400)で研磨する(流水中)。
- アセトンで表面の汚れを落とし、アセトン中にてガーゼなどで表面を拭いた後、加温したアセトンに浸漬し て風乾する。
- d. 気化性防錆紙を 120 mm×90 mm を 1 枚切り取る。
- e. 銅板もしくは銅合金板を気化性防錆紙で包装して粘着テープで封をする。
- デシケーター(50°C)に包装したものを入れ、りん青銅板は 72 時間後、銅板及び黄銅板は 168 時間後に f 銅板もしくは銅合金板の状態を確認する。
- g. 終了後、A級からE級の評価を行う。B級以上が合格。
- h. 原紙(防錆剤を含まない)でブランク試験も実施する。

評価 [目測]

A 級: まったく変化がない B 級:極わずかに変色 C級: わずかに変色

D級: はっきりと変色 E級:激しく変色/腐食



3. 使用した防錆紙

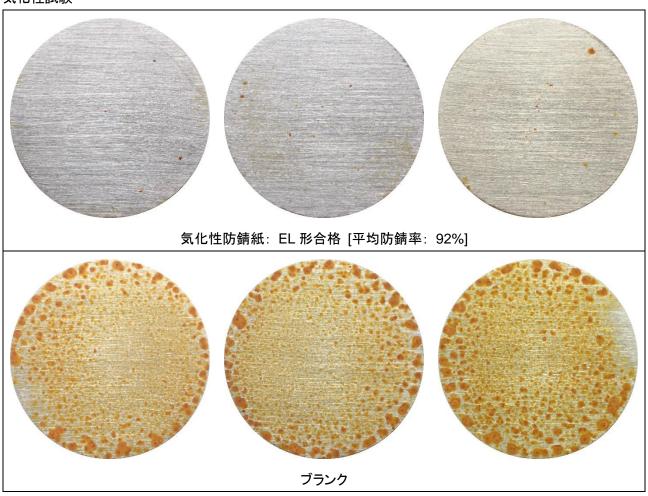
クラフト紙タイプ: SK-7 (M) PE ラミネートタイプ: SP-7 (M)

作成日/改訂日:2021/04/20 Page6 of 5

4. 結果

JIS Z 1535:2014 鉄鋼用防せい(錆)紙

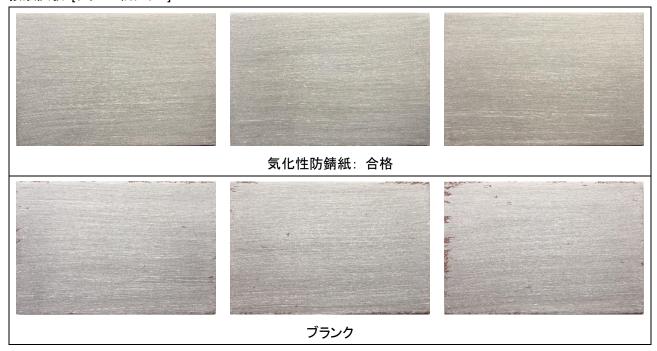
気化性試験



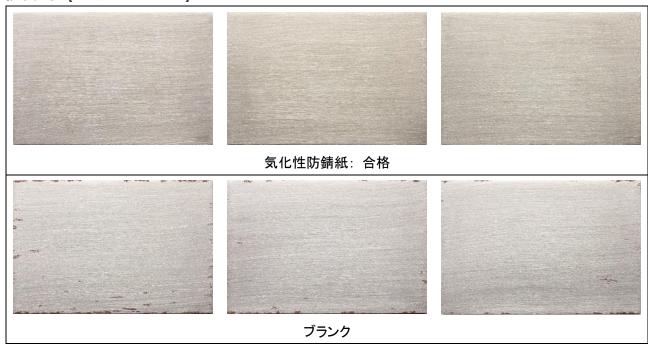
一部を除き、「クラフト紙タイプ」と「PE ラミネートタイプ」の防錆剤の規格は同じため、1 つの試験結果のみ記載します。

作成日/改訂日:2021/04/20 Page7 of 5

接触試験 [クラフト紙タイプ]



接触試験 [PE ラミネートタイプ]



JIS の防錆性能試験 アドパック-S(鉄・非鉄金属共用含浸タイプ)

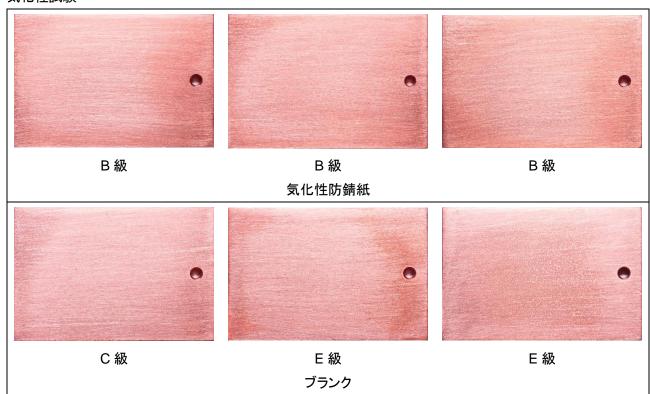
作成日/改訂日:2021/04/20 資料番号: AC-J-ABJ Page8 of 5

JIS Z 0321:1997 銅及び銅合金用気化性腐食抑制紙

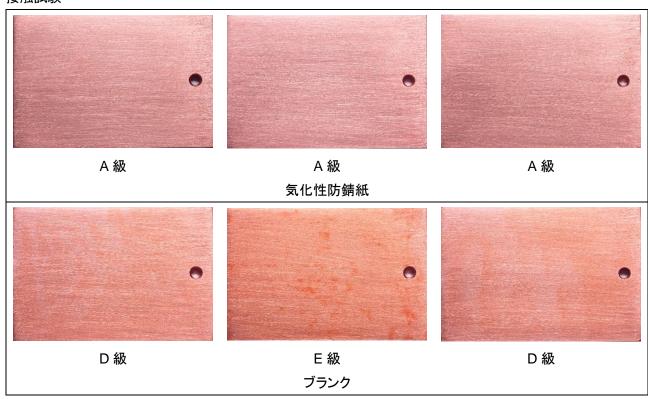
気化性試験と接触試験は別日に行っています。光量などの違いから写真の色合いが若干異なります。

銅板 [C1100P]

気化性試験



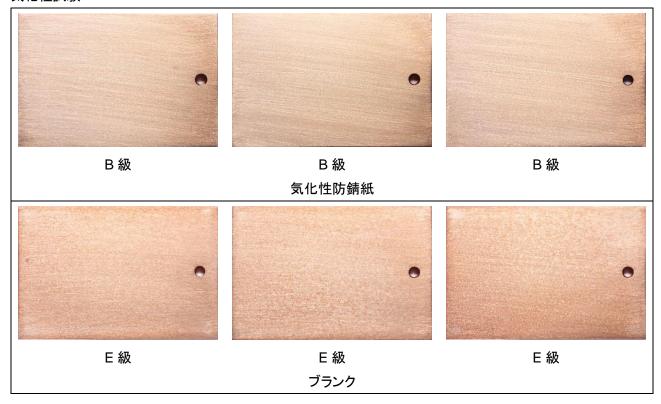
接触試験



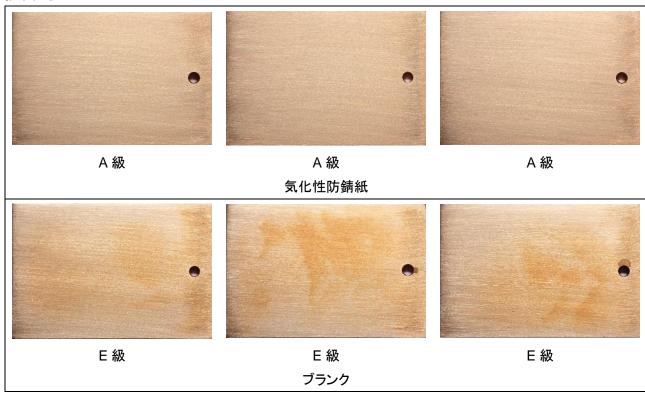
作成日/改訂日:2021/04/20 Page9 of 5

· 黄銅板 [C3713P]

気化性試験



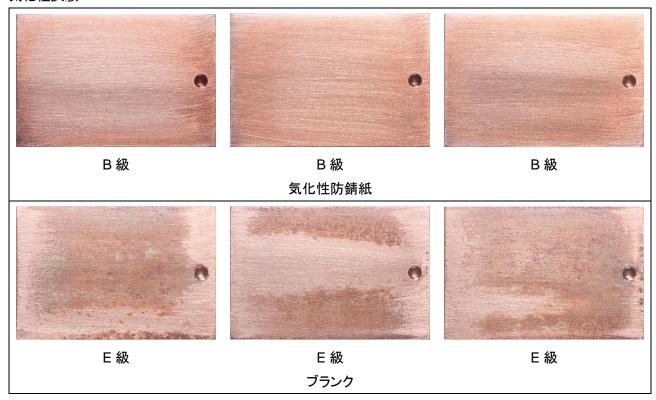
接触試験



作成日/改訂日:2021/04/20 Page10 of 5

・ りん青銅板 [C5191P]

気化性試験



接触試験

